

【家畜衛生情報】

牛のサルモネラ症について

R6年9月より西部管内の複数農場で確認されています。

原因：サルモネラ属の細菌

症状：若齢子牛の場合、発熱、下痢、突然死

感染：感染牛からの糞便を介した感染

ネズミやハエの媒介による感染

対策：以下の対策を可能な限り実施しましょう

- ・発症及び保菌牛へ効果のある抗生剤投与
- ・定期的な牛舎消毒
※クリアキル・ビルコン等の一般的な消毒剤は有効
ドロマイト石灰塗布も有効
- ・農場へ侵入する車両の消毒
- ・導入子牛の隔離
隔離スペースに入れ一週間程度様子を見る
- ・ネズミやハエの駆除対策



子牛の下痢や異常が認められたら早期連絡・対応を！

連絡先：西部家畜保健衛生所 0859-62-0140